

# 「ビフォーコロナ」を振り返ろう

## ～消費生活編～

「ビフォーコロナ」の時代、消費行動はどのようにしていたのでしょうか。

世界の経済から振り返ってみましょう。

わずか2ヶ月前までは、モノやサービスがあふれ、行きたいところに自由に行くことができ、好きなものを食べ、自由に時間が使える生活でした。

私たちがそういう生活をできたのは、「**経済のグローバル化**」が拡大・深化したためです。

例えば

- 一つの製品を作るのに多数の国々が部品供給で繋がっている。（その反面、どこかの国で水害が起こっただけで、日本にある自動車や家電の組立工場がストップしてしまう。）
- 企業の会計基準が国際化して経営者は損益に敏感になる。（その反面、人材や技術をじっくり育てるより目先の利益拡大のみを重視する。）

**その結果、驚くような格差拡大が・・・**

グローバル化がもたらした現象

**かつての年収**  
一般サラリーマン：数**百万**円  
経営者層：数**千万**円

**今の年収**  
⇒ 数**百万**円  
⇒ 数**億円**、数**十億円**

私たちが消費生活を営んでいたのは、そんな世界だったのです。